

「常磐自動車道」における4車線化の候補箇所選定 に関する知事コメント

- 山元南スマートインターチェンジから山元インターチェンジ間において、今回、来年度に着手する4車線化の候補箇所として選定されたことは、新規事業化に向けて大きく前進したものであり、大変喜ばしく思っております。
- 常磐自動車道については、近年の福島沖を発生源とする度重なる地震の影響により、特に、暫定2車線区間において、長時間の通行止めを余儀なくされたことから、今回の4車線化により、通行止めリスクの低減等、災害時にも機能する強靱なネットワークが構築され、国土強靱化に大きく寄与するものと考えております。
- 県といたしましては、当該区間を含め、常磐自動車道及び仙台北部道路の全線4車線化に向けて、引き続き、国をはじめとした関係機関に働きかけてまいります。